



2021年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2021年5月12日

上場会社名 チムニー株式会社 上場取引所 東
 コード番号 3178 URL <https://www.chimney.co.jp/>
 代表者 (役職名)代表取締役社長執行役員 (氏名)和泉 學
 問合せ先責任者 (役職名)執行役員財経担当 (氏名)阿部 真琴 (TEL) 03(5839)2600
 定時株主総会開催予定日 2021年6月23日 配当支払開始予定日 ー
 有価証券報告書提出予定日 2021年6月23日
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 無 (新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から中止)

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期の連結業績(2020年4月1日~2021年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期	13,229	△67.8	△6,100	-	△4,553	-	△9,004	-
2020年3月期	41,107	△10.0	283	△88.5	36	△98.5	△2,812	-

(注) 包括利益 2021年3月期 △9,064百万円(-%) 2020年3月期 △2,974百万円(-%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2021年3月期	△467.83	-	△94.9	△22.4	△46.1
2020年3月期	△146.44	-	△17.9	0.2	0.7

(参考) 持分法投資損益 2021年3月期 △86百万円 2020年3月期 △371百万円

(参考) EBITDA 2021年3月期 △3,484百万円(-%) 2020年3月期 1,516百万円(△63.1%)

*EBITDA=経常利益+支払利息+減価償却費+のれん償却費

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期	20,083	4,978	24.8	257.85
2020年3月期	20,530	14,007	68.2	728.50

(参考) 自己資本 2021年3月期 4,974百万円 2020年3月期 14,003百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2021年3月期	△6,689	△246	9,762	6,259
2020年3月期	△1,786	△851	△1,121	3,434

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2020年3月期	-	11.50	-	0.00	11.50	220	-	1.4
2021年3月期	-	0.00	-	0.00	0.00	-	-	-
2022年3月期(予想)	-	0.00	-	0.00	0.00	-	-	-

3. 2022年3月期の連結業績予想(2021年4月1日~2022年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	
第2四半期(累計)	7,500	22.4	△1,900	-	100	-	30	-	1.55	
通期	20,500	55.0	△1,000	-	1,000	-	800	-	41.46	

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
 新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無
 ② ①以外の会計方針の変更： 無
 ③ 会計上の見積りの変更： 無
 ④ 修正再表示： 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年3月期	19,340,800株	2020年3月期	19,340,800株
② 期末自己株式数	2021年3月期	47,790株	2020年3月期	118,790株
③ 期中平均株式数	2021年3月期	19,246,909株	2020年3月期	19,201,912株

(参考) 個別業績の概要

1. 2021年3月期の個別業績（2020年4月1日～2021年3月31日）

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期	12,005	△69.4	△5,815	-	△4,301	-	△8,893	-
2020年3月期	39,282	△10.7	315	△87.0	449	△81.8	△2,682	-
	1株当たり 当期純利益		潜在株式調整後 1株当たり当期純利益					
	円 銭		円 銭					
2021年3月期	△462.05		-					
2020年3月期	△139.70		-					

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%	円 銭		
2021年3月期	19,805		5,087		25.7	263.67		
2020年3月期	20,236		14,039		69.4	730.36		

(参考) 自己資本 2021年3月期 5,087百万円 2020年3月期 14,039百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想に関する事項は、添付資料P4「1. 経営成績等の概況(4)今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	4
(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当	4
2. 企業集団の状況	5
3. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	7
4. 連結財務諸表及び主な注記	8
(1) 連結貸借対照表	8
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	10
連結損益計算書	10
連結包括利益計算書	11
(3) 連結株主資本等変動計算書	12
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	14
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	16
(継続企業の前提に関する注記)	16
(追加情報)	16
(セグメント情報等)	16
(1株当たり情報)	17
(重要な後発事象)	17
5. 個別財務諸表及び主な注記	18
(1) 貸借対照表	18
(2) 損益計算書	21
(3) 株主資本等変動計算書	23
(4) 個別財務諸表に関する注記事項	25
(継続企業の前提に関する注記)	25
(追加情報)	25
(重要な後発事象)	25
6. その他	26
(1) 仕入及び販売の状況	26

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、新型コロナウイルスの世界的な感染拡大に伴い、経済活動は大きく制限を受け、個人消費も落ち込むなど、先行き不透明な状況で推移いたしました。

外食業界におきましては、2020年4月から5月にかけて発出された緊急事態宣言の解除以降、8月から9月にかけて自治体から営業時間の短縮要請などがありましたが、その後、GoToキャンペーン等の施策もあり、売上高には一時、回復の兆しが見えていました。しかしながら、11月下旬以降、感染の第3波が到来し、2021年1月には、2度目の緊急事態宣言が発出されることとなり、最近では変異株の感染が拡大してきております。居酒屋におきましては、自治体からの営業時間の短縮要請、外出及び会食の自粛などにより、売上高は大きく影響を受け、大変厳しい状況が続いております。

このような環境のもと、当社グループは、お客様や従業員の安全を第一に考え、衛生管理や感染拡大防止に取り組みながら、お客様からありがたいをいただける営業を続けてまいりました。withコロナへの対応としましては、「食を中心とした総合サービス産業」として、食事需要及びご家族での利用にも対応した「安べゑ」「牛星」などの新業態への転換やテイクアウト商品の強化を実施してまいりました。また、12月には、配膳ロボットを導入し、配膳作業などの一部をロボットが担うことにより、従業員が商品説明などのお客様へのサービスに、より集中できるよう取り組み、お客様満足度の向上に努めております。コスト面につきましては、売上原価及び人件費のコントロール、不採算店舗の閉店、家賃の減免交渉をはじめ各種経費の見直しを行い、損益分岐点の引き下げを図っております。

コントラクト事業におきましては、固定客が継続的に来店される事業形態の特性に対応し、店舗独自の日替わりメニューを充実させるなど、安全安心な「また行きたくなる店舗作り」を心掛けてまいりました。

店舗数につきましては、当社におきまして直営店の新規出店が6店舗（74店舗の退店）、フランチャイズへの建売が6店舗（フランチャイズ店から直営店への切り替えが12店舗）あったことにより、当連結会計年度末の飲食事業直営店の店舗数は276店舗（前期末338店舗）となりました。コントラクト店につきましては、退店が1店舗あったことにより、当連結会計年度末のコントラクト店の店舗数は90店舗（前期末91店舗）となりました。また、フランチャイズ店は新規出店が2店舗（43店舗の退店）、直営店からの転換が6店舗（直営店への切り替えが12店舗）あったことにより、当連結会計年度末のフランチャイズ店の店舗数は201店舗（前期末248店舗）となりました。さらに連結子会社におきましては、当連結会計年度末における株式会社紅フーズコーポレーションの店舗は17店舗、めっちゃ魚が好き株式会社は10店舗、株式会社シーズライフは10店舗であり、当連結会計年度末の当社グループの店舗数は604店舗、当社の店舗数は567店舗となっております。

以上の結果、当社グループの当連結会計年度の売上高は、新型コロナウイルス感染症の影響により、13,229百万円（前年同期比67.8%減）となり、営業損失は6,100百万円（前年同期は283百万円の営業利益）となりました。また、経常損失は、雇用調整助成金1,360百万円の計上により、4,553百万円（前年同期は36百万円の経常利益）、親会社株主に帰属する当期純損失は、9,004百万円（前年同期は2,812百万円）となりました。これは、特別損失に、店舗の臨時休業期間中に発生した固定費等の費用を新型感染症対応による損失として1,587百万円計上したこと、「固定資産の減損に係る会計基準」に基づき、減損損失1,211百万円を計上したこと、閉店を決定した店舗に対して、店舗閉鎖損失引当金528百万円を計上したこと、及び繰延税金資産の取崩しにより法人税等調整額を960百万円計上したことなどによるものであります。

(2) 当期の財政状態の概況

(流動資産)

当連結会計年度末の流動資産は、前連結会計年度末に比べて2,675百万円増加し、8,256百万円となりました。この主な要因は、現金及び預金が2,825百万円増加したこと等によります。

(固定資産)

当連結会計年度末の固定資産は、前連結会計年度末に比べて3,122百万円減少し、11,827百万円となりました。この主な要因は、有形固定資産が617百万円、無形固定資産が549百万円、繰延税金資産が956百万円、差入保証金が857百万円減少したこと等によります。

(流動負債)

当連結会計年度末の流動負債は、前連結会計年度末に比べて8,739百万円増加し、12,596百万円となりました。この主な要因は、買掛金が432百万円、未払金が385百万円減少した一方で、有利子負債が9,669百万円増加したこと等によります。

(固定負債)

当連結会計年度末の固定負債は、前連結会計年度末に比べて157百万円減少し、2,508百万円となりました。この主な要因は、有利子負債が85百万円増加した一方で、預り保証金が473百万円減少したこと等によります。

(純資産)

当連結会計年度末の純資産は、前連結会計年度末に比べて9,028百万円減少し、4,978百万円となりました。この主な要因は、親会社株主に帰属する当期純損失を9,004百万円計上したこと等によります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下「資金」といいます）は、営業活動により6,689百万円減少、投資活動により246百万円減少、財務活動により9,762百万円増加した結果、前連結会計年度末より2,825百万円増加し、6,259百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度の営業活動の結果減少した資金は、6,689百万円となりました。主な内訳は、減価償却費538百万円、のれん償却額511百万円、減損損失1,211百万円、雇用調整助成金の受取額1,059百万円、法人税等の還付額が271百万円があった一方で、税金等調整前当期純損失が8,064百万円、仕入債務432百万円、未払金434百万円による減少があったこと等によるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度の投資活動の結果減少した資金は、246百万円となりました。主な内訳は、差入保証金の回収による収入が761百万円あった一方で、固定資産の取得による支出が375百万円、預り保証金の返還による支出が223百万円あったこと等によるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度の財務活動の結果増加した資金は、9,762百万円となりました。主な内訳は、長期借入金の返済による支出が314百万円、リース債務の返済による支出が156百万円あった一方で、短期借入れによる収入が10,000百万円、長期借入れによる収入が200百万円あったこと等によるものです。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2017年3月期	2018年3月期	2019年3月期	2020年3月期	2021年3月期
自己資本比率 (%)	58.7	57.0	61.8	68.2	24.8
時価ベースの自己資本比率 (%)	195.3	192.8	179.2	152.9	126.4
キャッシュ・フロー対有利子負債比率	1.7	0.3	0.6	△0.4	△0.1
インタレスト・カバレッジ・レシオ (倍)	37.9	373.0	359.7	△838.9	△280.0

自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：キャッシュ・フロー／利払い

(注1) 株式時価総額は自己株式を除く発行済株式数をベースに計算しています。

(注2) キャッシュ・フローは、営業キャッシュ・フローを利用しています。

(注3) 有利子負債は、連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っているすべての負債を対象としています。

(4) 今後の見通し

昨年来の新型コロナウイルスの世界的な感染拡大は、わが国において経済活動や消費者の消費行動に大きな影響を与えております。2021年2月よりワクチン接種が開始されましたが、変異株の感染が拡大してきていることもあり、依然として収束時期が不透明な状況が続いております。2021年4月には、まん延防止等重点措置が適用され、3度目の緊急事態宣言も発出されております。したがって、消費活動の本格的な回復は、下期以降になるものと想定されます。当社グループは、お客様や従業員の安全を第一に考え、衛生管理や感染拡大防止に取り組みながら、食事需要及びご家族での利用にも対応した「安べゑ」「牛星」などの新業態への転換やテイクアウト商品の強化を実施しております。また、コスト面につきましては、既に実行している売上原価及び人件費のコントロール、不採算店舗の閉店、家賃の減免交渉をはじめ各種経費の見直しを継続し、損益分岐点の引き下げを図ってまいります。

今後につきましては、ワクチン接種が進むことにより、2022年6月頃にかけて新型コロナウイルス感染症は徐々に収束していくものと予測し、売上高は回復するものと見込んでおります。また、利益面については、上述の損益分岐点の引き下げに加え、各種助成金や協力金の受給を見込んでおります。

これらにより、次期の連結業績につきましては、売上高20,500百万円（前年同期比55.0%）、営業損失1,000百万円（前年同期は営業損失6,100百万円）、経常利益1,000百万円（前年同期は経常損失4,553百万円）、親会社株主に帰属する当期純利益800百万円（前年同期は親会社株主に帰属する当期純損失9,004百万円）を見込んでおります。

(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社は、株主に対する利益還元を重要な経営課題の一つとして位置付け、収益力を強化し将来の事業展開と経営体質強化のための内部留保を確保するとともに、事業及び財務基盤を勘案して配当を実施していくことを基本方針としております。新型コロナウイルスによる影響により、2021年3月期は、親会社株主に帰属する当期純損益は9,004百万円の損失となっており、今後の先行きも不透明な状況が続いております。このような状況のもと、今後の安定的な経営のためには手元資金を確保し、内部留保の充実を図ることが重要であると考え、2021年3月期末の配当について無配とさせていただきたいと存じます。また、2022年3月期につきましても引き続き、手元資金を確保し、財務基盤を強化するため配当を見送らせていただきたく存じます。株主の皆様には、心よりお詫び申し上げます。

2. 企業集団の状況

当社グループは、当社、親会社、連結子会社5社、非連結子会社1社、持分法適用関連会社1社及び持分法非適用関連会社1社で構成されております。また当社グループは、飲食事業を中心に構成されているため単一セグメントとしており、飲食事業の収入は、①直営店舗による売上、②食材の販売による売上、③その他の収入により区分されます。当社グループの収入構造の概要は以下のとおりであります。

① 直営店部門

当社グループが直接運営を行い、店舗でのメニュー提供や商品の販売を行っている部門収入であります。

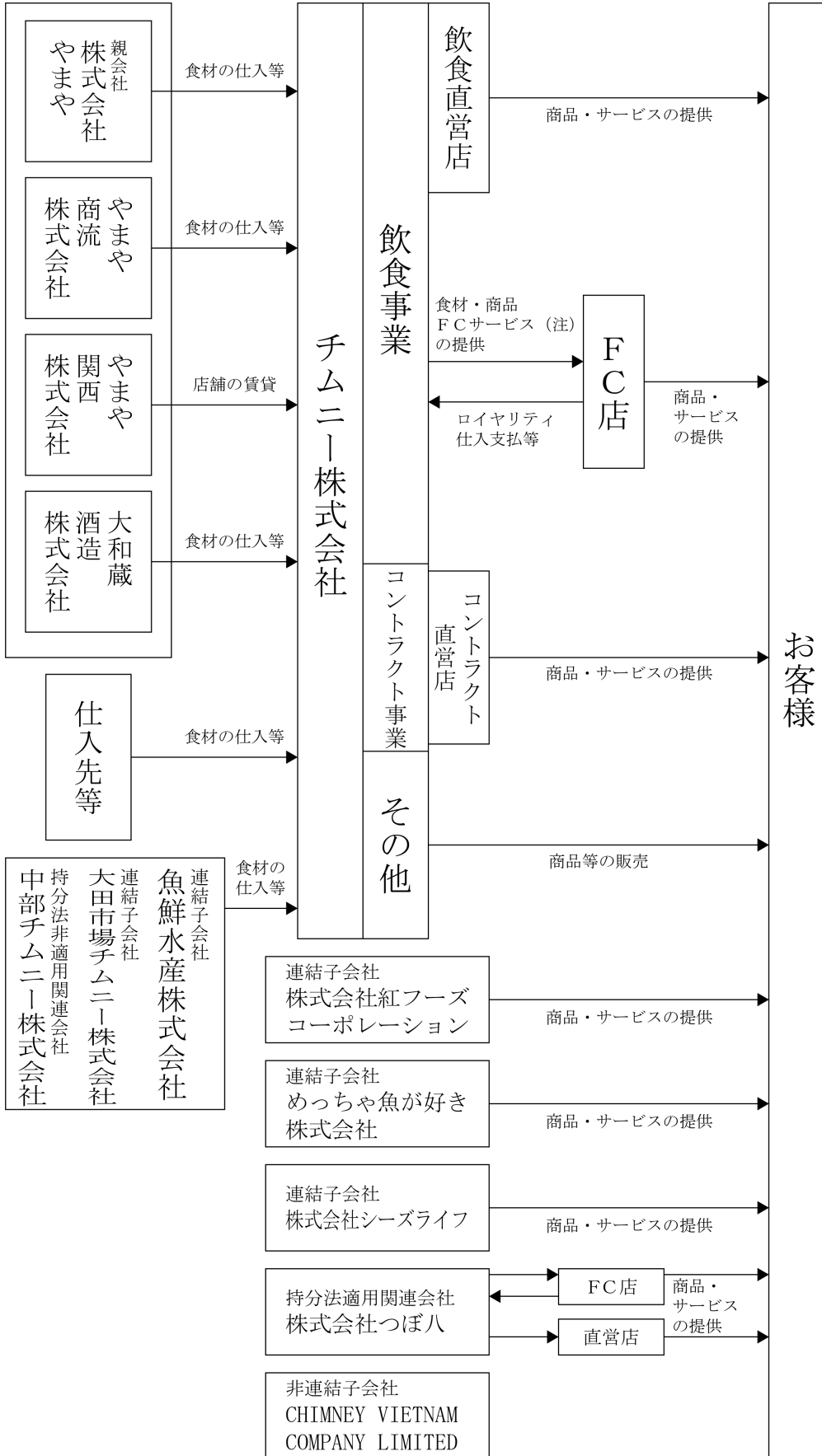
② 食材等販売部門

当社グループのフランチャイズ店舗、あるいは取引先、その他一般のお客様に、当社グループが仕入れた食材や商品を販売する部門収入であります。

③ その他

当社グループのフランチャイズ店舗との契約に基づくロイヤリティ収入や設備貸与の代金、新規フランチャイズ加盟時の加盟金や営業継承費相当としていただく加盟店からの収入、また、店舗の転貸等による収入等直営店部門、食材等販売部門に含まれない収入であります。

当社グループの事業系統図は次のとおりであります。



(注) FCサービスとは、主に店舗の経営に関する指導、ノウハウや情報の提供等であります。

3. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、当面は、日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。

なお、IFRSの適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

4. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,434,142	6,259,428
売掛金	338,368	175,910
F C債権	449,328	548,488
商品	300,044	196,520
貯蔵品	26,011	24,017
未収入金	817,545	1,039,974
その他	497,850	399,414
貸倒引当金	△282,689	△387,729
流動資産合計	5,580,601	8,256,025
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	15,019,004	13,166,787
減価償却累計額	△12,741,537	△11,434,806
建物及び構築物 (純額)	2,277,466	1,731,980
車両運搬具	3,690	4,063
減価償却累計額	△3,609	△3,845
車両運搬具 (純額)	81	217
リース資産	1,928,180	1,918,572
減価償却累計額	△1,773,135	△1,835,587
リース資産 (純額)	155,045	82,984
建設仮勘定	8,397	—
その他	2,314,908	2,088,066
減価償却累計額	△2,201,058	△1,965,916
その他 (純額)	113,849	122,150
有形固定資産合計	2,554,842	1,937,332
無形固定資産		
のれん	5,051,617	4,517,314
その他	105,819	90,869
無形固定資産合計	5,157,437	4,608,184
投資その他の資産		
投資有価証券	763,333	637,918
繰延税金資産	962,188	5,527
差入保証金	5,468,808	4,610,968
その他	51,896	38,947
貸倒引当金	△8,393	△11,375
投資その他の資産合計	7,237,834	5,281,986
固定資産合計	14,950,113	11,827,503
資産合計	20,530,714	20,083,529

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	865,477	433,163
F C 債務	175,418	41,365
短期借入金	—	10,000,000
1年内返済予定の長期借入金	312,408	32,700
設備関係未払金	1,440	—
リース債務	141,451	91,847
未払金	998,859	613,490
未払法人税等	185,780	3,859
賞与引当金	—	179,832
店舗閉鎖損失引当金	206,905	354,941
資産除去債務	343,857	502,376
その他	625,739	343,175
流動負債合計	3,857,336	12,596,753
固定負債		
長期借入金	49,075	213,815
リース債務	166,954	87,958
退職給付に係る負債	231,195	199,104
関係会社事業損失引当金	20,000	—
資産除去債務	779,595	964,305
預り保証金	1,324,384	851,364
その他	94,688	191,725
固定負債合計	2,665,893	2,508,272
負債合計	6,523,230	15,105,025
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,772,621	100,000
資本剰余金	2,282,570	7,840,669
利益剰余金	6,341,959	△2,662,368
自己株式	△251,029	△101,006
株主資本合計	14,146,122	5,177,293
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△125,195	△219,738
退職給付に係る調整累計額	△17,655	17,186
その他の包括利益累計額合計	△142,851	△202,552
非支配株主持分	4,212	3,761
純資産合計	14,007,483	4,978,503
負債純資産合計	20,530,714	20,083,529

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
売上高	41,107,273	13,229,571
売上原価	13,649,585	4,003,822
売上総利益	27,457,687	9,225,748
販売費及び一般管理費	27,174,335	15,325,896
営業利益又は営業損失(△)	283,352	△6,100,147
営業外収益		
受取利息	2,964	4,971
受取配当金	12,485	3,000
受取手数料	56,309	22,151
違約金収入	11,000	28,600
雇用調整助成金	—	1,360,885
その他	61,097	239,765
営業外収益合計	143,856	1,659,373
営業外費用		
支払利息	2,152	18,511
持分法による投資損失	371,064	86,125
貸倒引当金繰入額	3,500	3,000
支払補償費	6,609	2,107
その他	7,237	2,928
営業外費用合計	390,564	112,672
経常利益又は経常損失(△)	36,644	△4,553,447
特別利益		
固定資産売却益	1,824	713
受取補償金	207,200	30,000
その他	3,000	—
特別利益合計	212,025	30,713
特別損失		
固定資産売却損	3,447	14,652
固定資産除却損	52,658	26,333
減損損失	2,571,716	1,211,054
関係会社出資金評価損	50,649	—
関係会社事業損失引当金繰入額	20,000	—
店舗閉鎖損失引当金繰入額	206,905	528,657
新型コロナウイルス対応による損失	—	1,587,455
早期割増退職金	—	144,940
その他	12,160	28,647
特別損失合計	2,917,538	3,541,742
税金等調整前当期純損失(△)	△2,668,868	△8,064,476
法人税、住民税及び事業税	257,641	52,565
法人税等還付税額	—	△73,033
法人税等調整額	△114,634	960,770
法人税等合計	143,006	940,302
当期純損失(△)	△2,811,875	△9,004,778
非支配株主に帰属する当期純利益又は 非支配株主に帰属する当期純損失(△)	141	△450
親会社株主に帰属する当期純損失(△)	△2,812,017	△9,004,328

連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
当期純損失(△)	△2,811,875	△9,004,778
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△144,001	△94,542
退職給付に係る調整額	△18,221	34,841
その他の包括利益合計	△162,222	△59,701
包括利益	△2,974,098	△9,064,480
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	△2,974,239	△9,064,029
非支配株主に係る包括利益	141	△450

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	5,772,621	2,369,672	9,595,117	△365,131	17,372,280
当期変動額					
剰余金の配当			△441,140		△441,140
親会社株主に帰属する当期純損失(△)			△2,812,017		△2,812,017
自己株式の処分		△87,102		114,102	27,000
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	△87,102	△3,253,157	114,102	△3,226,157
当期末残高	5,772,621	2,282,570	6,341,959	△251,029	14,146,122

	その他の包括利益累計額			非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	18,805	566	19,371	4,070	17,395,722
当期変動額					
剰余金の配当					△441,140
親会社株主に帰属する当期純損失(△)					△2,812,017
自己株式の処分					27,000
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△144,001	△18,221	△162,222	141	△162,081
当期変動額合計	△144,001	△18,221	△162,222	141	△3,388,238
当期末残高	△125,195	△17,655	△142,851	4,212	14,007,483

当連結会計年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	5,772,621	2,282,570	6,341,959	△251,029	14,146,122
当期変動額					
資本金から剰余金への振替	△5,672,621	5,672,621			-
親会社株主に帰属する当期純損失(△)			△9,004,328		△9,004,328
自己株式の処分		△114,523		150,023	35,500
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	△5,672,621	5,558,098	△9,004,328	150,023	△8,968,828
当期末残高	100,000	7,840,669	△2,662,368	△101,006	5,177,293

	その他の包括利益累計額			非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	△125,195	△17,655	△142,851	4,212	14,007,483
当期変動額					
資本金から剰余金への振替					-
親会社株主に帰属する当期純損失(△)					△9,004,328
自己株式の処分					35,500
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△94,542	34,841	△59,701	△450	△60,151
当期変動額合計	△94,542	34,841	△59,701	△450	△9,028,980
当期末残高	△219,738	17,186	△202,552	3,761	4,978,503

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純損失 (△)	△2,668,868	△8,064,476
減価償却費	972,651	538,585
減損損失	2,571,716	1,211,054
のれん償却額	504,982	511,539
長期前払費用償却額	43,440	16,230
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	99,488	108,021
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△253,308	179,832
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△6,304	—
店舗閉鎖損失引当金の増減額 (△は減少)	206,905	148,036
関係会社事業損失引当金の増減額 (△は減少)	20,000	△20,000
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	13,918	2,749
受取利息及び受取配当金	△15,449	△7,971
支払利息	2,152	18,511
持分法による投資損益 (△は益)	371,064	86,125
固定資産売却損益 (△は益)	1,622	13,938
固定資産除却損	52,658	26,333
受取補償金	△207,200	△30,000
雇用調整助成金	—	△1,360,885
早期割増退職金	—	144,940
売上債権の増減額 (△は増加)	481,456	162,457
たな卸資産の増減額 (△は増加)	29,043	105,517
F C債権の増減額 (△は増加)	19,231	△99,160
仕入債務の増減額 (△は減少)	△2,050,793	△432,313
F C債務の増減額 (△は減少)	△235,883	△134,052
未払金の増減額 (△は減少)	△894,656	△434,989
その他	△651,131	△363,501
小計	△1,593,263	△7,673,472
利息及び配当金の受取額	15,449	7,971
補償金の受取額	194,530	30,000
利息の支払額	△2,130	△23,896
雇用調整助成金の受取額	—	1,059,593
早期割増退職金の支払額	—	△144,940
法人税等の支払額	△399,572	△216,412
法人税等の還付額	—	271,939
リース解約金の支払額	△1,973	△715
営業活動によるキャッシュ・フロー	△1,786,960	△6,689,933
投資活動によるキャッシュ・フロー		
固定資産の取得による支出	△515,319	△375,308
固定資産の売却による収入	26,550	3,614
固定資産の除却による支出	△109,887	△407,492
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△426,327	—
差入保証金の差入による支出	△92,845	△54,764
差入保証金の回収による収入	267,873	761,088
預り保証金の返還による支出	△144,478	△223,208
預り保証金の受入による収入	165,145	81,887
その他	△21,713	△32,726
投資活動によるキャッシュ・フロー	△851,002	△246,910

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	—	10,000,000
長期借入れによる収入	—	200,000
長期借入金の返済による支出	△465,764	△314,968
自己株式の処分による収入	27,000	35,500
配当金の支払額	△441,229	△629
割賦債務の返済による支出	△60,543	△1,440
リース債務の返済による支出	△180,708	△156,332
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,121,244	9,762,130
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△3,759,207	2,825,286
現金及び現金同等物の期首残高	7,193,349	3,434,142
現金及び現金同等物の期末残高	3,434,142	6,259,428

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響に関する会計上の見積り)

当社グループは、新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、財政状態及び経営成績に重要な影響を受けております。2021年2月よりワクチン接種が開始されましたが、新型コロナウイルス感染症の収束時期は不透明な状況にあり、当社グループは、お客様や従業員の安全を第一とし、衛生管理や感染拡大防止に取り組みながら、営業を続けております。

当社グループは、固定資産の減損会計及び税効果会計に関する会計上の見積りにおいて、新型コロナウイルス感染症が2022年6月頃にかけて徐々に収束するものと仮定しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

当社グループは、居酒屋を中心とした飲食事業の他にセグメントとして、コントラクト事業がありますが、飲食事業の割合が高く、開示情報としての重要性が乏しいと考えられることから、セグメント情報の記載を省略しております。

当連結会計年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

当社グループは、居酒屋を中心とした飲食事業の他にセグメントとして、コントラクト事業がありますが、飲食事業の割合が高く、開示情報としての重要性が乏しいと考えられることから、セグメント情報の記載を省略しております。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
1株当たり純資産額	728円50銭	257円85銭
1株当たり当期純損失(△)	△146円44銭	△467円83銭

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式は存在するものの1株当たり当期純損失であるため記載しておりません。

2. 1株当たり当期純損失(△)の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
1株当たり当期純損失(△)		
親会社株主に帰属する当期純損失(△) (千円)	△2,812,017	△9,004,328
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純損失(△) (千円)	△2,812,017	△9,004,328
普通株式の期中平均株式数(株)	19,201,912	19,246,909
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定に含めなかった潜在株式の概要	—	—

3. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度末 (2020年3月31日)	当連結会計年度末 (2021年3月31日)
純資産の部の合計額(千円)	14,007,483	4,978,503
純資産の部の合計額から控除する金額(千円)	4,212	3,761
(うち非支配株主持分(千円))	(4,212)	(3,761)
普通株式に係る期末の純資産額(千円)	14,003,271	4,974,741
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式の数(株)	19,222,010	19,293,010

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

5. 個別財務諸表及び主な注記

(1) 貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2020年3月31日)	当事業年度 (2021年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,149,248	5,982,540
売掛金	321,093	163,403
F C債権	449,328	548,488
商品	284,473	184,906
貯蔵品	25,887	23,973
前払費用	463,262	369,198
その他	829,262	1,001,471
貸倒引当金	△282,689	△387,729
流動資産合計	5,239,866	7,886,252
固定資産		
有形固定資産		
建物	14,724,198	12,897,941
減価償却累計額	△12,532,921	△11,231,922
建物(純額)	2,191,277	1,666,019
構築物	5,363	4,609
減価償却累計額	△1,769	△2,049
構築物(純額)	3,593	2,560
車両運搬具	3,690	4,063
減価償却累計額	△3,609	△3,845
車両運搬具(純額)	81	217
工具、器具及び備品	2,222,601	2,005,323
減価償却累計額	△2,120,643	△1,889,345
工具、器具及び備品(純額)	101,958	115,978
リース資産	1,924,947	1,916,095
減価償却累計額	△1,772,633	△1,834,665
リース資産(純額)	152,314	81,429
建設仮勘定	8,397	—
有形固定資産合計	2,457,623	1,866,205
無形固定資産		
のれん	4,549,734	4,085,409
ソフトウェア	101,768	86,836
その他	4,050	4,033
無形固定資産合計	4,655,554	4,176,279

(単位：千円)

	前事業年度 (2020年3月31日)	当事業年度 (2021年3月31日)
投資その他の資産		
投資有価証券	674,757	635,468
関係会社株式	1,001,590	748,587
出資金	406	406
関係会社出資金	0	0
従業員に対する長期貸付金	648	229
破産更生債権等	4,858	4,858
長期前払費用	29,896	30,168
繰延税金資産	921,072	—
差入保証金	5,257,836	4,467,636
その他	976	586
貸倒引当金	△8,393	△11,375
投資その他の資産合計	7,883,649	5,876,566
固定資産合計	14,996,826	11,919,051
資産合計	20,236,693	19,805,303
負債の部		
流動負債		
買掛金	802,461	397,332
F C 債務	175,418	41,365
短期借入金	—	10,000,000
1年内返済予定の長期借入金	295,068	—
リース債務	140,639	91,034
未払金	953,944	579,237
未払費用	201,978	165,541
未払法人税等	182,257	1,341
前受金	8,554	312
預り金	97,537	73,589
前受収益	14,716	47,279
賞与引当金	—	163,292
店舗閉鎖損失引当金	206,905	354,941
資産除去債務	343,857	502,376
その他	229,040	17,797
流動負債合計	3,652,380	12,435,442
固定負債		
リース債務	163,969	86,133
退職給付引当金	205,748	216,290
関係会社事業損失引当金	20,000	—
資産除去債務	751,003	940,052
預り保証金	1,324,406	851,386
その他	80,097	188,987
固定負債合計	2,545,225	2,282,851
負債合計	6,197,605	14,718,293

(単位：千円)

	前事業年度 (2020年3月31日)	当事業年度 (2021年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,772,621	100,000
資本剰余金		
資本準備金	772,621	772,621
その他資本剰余金	1,509,948	7,068,047
資本剰余金合計	2,282,570	7,840,669
利益剰余金		
利益準備金	313,177	313,177
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金	6,046,942	△2,846,092
利益剰余金合計	6,360,120	△2,532,914
自己株式	△251,029	△101,006
株主資本合計	14,164,283	5,306,747
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△125,195	△219,738
評価・換算差額等合計	△125,195	△219,738
純資産合計	14,039,087	5,087,009
負債純資産合計	20,236,693	19,805,303

(2) 損益計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当事業年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
売上高		
直営店売上高	32,340,902	9,001,163
食材供給売上高	5,126,183	1,798,536
その他の売上高	1,815,376	1,205,966
売上高合計	39,282,463	12,005,666
売上原価		
直営店売上原価		
商品期首たな卸高	216,350	197,089
当期商品仕入高	8,495,539	1,811,381
合計	8,711,890	2,008,470
他勘定振替高	940	673
商品期末たな卸高	197,089	111,820
直営店売上原価	8,513,861	1,895,976
食材供給売上原価		
商品期首たな卸高	100,459	87,384
当期商品仕入高	4,321,422	1,530,668
合計	4,421,881	1,618,053
商品期末たな卸高	87,384	73,085
食材供給売上原価	4,334,496	1,544,967
その他の原価		
その他の原価	235,615	174,046
売上原価合計	13,083,973	3,614,990
売上総利益	26,198,489	8,390,675
販売費及び一般管理費		
給料及び手当	4,028,073	2,779,569
雑給	6,412,941	2,174,121
貸倒引当金繰入額	96,136	105,113
賞与引当金繰入額	—	141,098
退職給付費用	31,765	58,540
減価償却費	780,104	350,831
のれん償却額	478,386	464,325
賃借料	4,859,774	3,119,897
その他	9,196,035	5,012,189
販売費及び一般管理費合計	25,883,217	14,205,688
営業利益又は営業損失(△)	315,272	△5,815,013

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当事業年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
営業外収益		
受取利息	2,961	5,024
受取配当金	12,485	3,000
受取手数料	56,309	22,151
違約金収入	11,000	28,600
業務受託料	25,369	25,714
雇用調整助成金	—	1,277,463
その他	43,598	177,077
営業外収益合計	151,722	1,539,032
営業外費用		
支払利息	1,713	17,789
支払補償費	5,593	2,106
貸倒引当金繰入額	3,500	3,000
その他	6,575	2,902
営業外費用合計	17,382	25,797
経常利益又は経常損失(△)	449,612	△4,301,778
特別利益		
固定資産売却益	150	713
受取補償金	180,700	—
その他	3,000	—
特別利益合計	183,850	713
特別損失		
固定資産売却損	3,205	14,652
固定資産除却損	47,239	25,915
減損損失	2,490,732	1,174,742
関係会社株式評価損	353,860	253,003
関係会社出資金評価損	50,649	—
関係会社事業損失引当金繰入額	20,000	—
店舗閉鎖損失引当金繰入額	206,905	528,657
新型コロナウイルス対応による損失	—	1,503,832
早期割増退職金	—	144,940
その他	12,160	20,191
特別損失合計	3,184,752	3,665,936
税引前当期純損失(△)	△2,551,290	△7,967,000
法人税、住民税及び事業税	247,679	49,515
法人税等還付税額	—	△68,418
法人税等調整額	△116,410	944,936
法人税等合計	131,269	926,034
当期純損失(△)	△2,682,559	△8,893,035

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位：千円)

	株主資本						
	資本金	資本剰余金			利益剰余金		
		資本準備金	その他 資本剰余金	資本剰余金 合計	利益準備金	その他 利益剰余金 繰越利益 剰余金	利益剰余金 合計
当期首残高	5,772,621	772,621	1,597,050	2,369,672	269,063	9,214,756	9,483,820
当期変動額							
剰余金の配当					44,114	△485,254	△441,140
当期純損失(△)						△2,682,559	△2,682,559
自己株式の処分			△87,102	△87,102			
株主資本以外の項目 の当期変動額(純 額)							
当期変動額合計	—	—	△87,102	△87,102	44,114	△3,167,813	△3,123,699
当期末残高	5,772,621	772,621	1,509,948	2,282,570	313,177	6,046,942	6,360,120

	株主資本		評価・換算差額等		純資産合計
	自己株式	株主資本 合計	その他 有価証券 評価差額金	評価・換算 差額等合計	
当期首残高	△365,131	17,260,982	18,805	18,805	17,279,788
当期変動額					
剰余金の配当		△441,140			△441,140
当期純損失(△)		△2,682,559			△2,682,559
自己株式の処分	114,102	27,000			27,000
株主資本以外の項目 の当期変動額(純 額)			△144,001	△144,001	△144,001
当期変動額合計	114,102	△3,096,699	△144,001	△144,001	△3,240,700
当期末残高	△251,029	14,164,283	△125,195	△125,195	14,039,087

当事業年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本						
	資本金	資本剰余金			利益剰余金		
		資本準備金	その他 資本剰余金	資本剰余金 合計	利益準備金	その他 利益剰余金 繰越利益 剰余金	利益剰余金 合計
当期首残高	5,772,621	772,621	1,509,948	2,282,570	313,177	6,046,942	6,360,120
当期変動額							
資本金から剰余金への振替	△5,672,621		5,672,621	5,672,621			
当期純損失(△)						△8,893,035	△8,893,035
自己株式の処分			△114,523	△114,523			
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)							
当期変動額合計	△5,672,621	—	5,558,098	5,558,098	—	△8,893,035	△8,893,035
当期末残高	100,000	772,621	7,068,047	7,840,669	313,177	△2,846,092	△2,532,914

	株主資本		評価・換算差額等		純資産合計
	自己株式	株主資本 合計	その他 有価証券 評価差額金	評価・換算 差額等合計	
当期首残高	△251,029	14,164,283	△125,195	△125,195	14,039,087
当期変動額					
資本金から剰余金への振替		—			
当期純損失(△)		△8,893,035			△8,893,035
自己株式の処分	150,023	35,500			35,500
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)			△94,542	△94,542	△94,542
当期変動額合計	150,023	△8,857,535	△94,542	△94,542	△8,952,077
当期末残高	△101,006	5,306,747	△219,738	△219,738	5,087,009

(4) 個別財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響に関する会計上の見積り)

当社は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、財政状態及び経営成績に重要な影響を受けております。2021年2月よりワクチン接種が開始されましたが、新型コロナウイルス感染症の収束時期は不透明な状況にあり、当社は、お客様や従業員の安全を第一とし、衛生管理や感染拡大防止に取り組みながら、営業を続けております。

当社は、固定資産の減損会計及び税効果会計に関する会計上の見積りにおいて、新型コロナウイルス感染症が2022年6月頃にかけて徐々に収束するものと仮定しております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

6. その他

(1) 仕入及び販売の状況

① 仕入実績

当連結会計年度における仕入実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)	
	仕入高(千円)	前年同期比(%)
飲食事業	3,404,082	26.3
コントラクト事業	496,889	72.2
合計	3,900,972	28.6

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

② 販売実績

当連結会計年度における販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)	
	販売高(千円)	前年同期比(%)
飲食事業	11,690,572	29.9
コントラクト事業	1,538,998	77.4
合計	13,229,571	32.2

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

飲食事業を主要な部門ごとに分けると以下のとおりになります。

飲食事業	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)	
	販売高(千円)	前年同期比(%)
直営店部門	8,742,872	27.1
食材等販売部門	1,731,293	34.0
その他	1,216,406	67.0
合計	11,690,572	29.9

(注) 1. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

2. その他の主な内容としては、ロイヤリティ収入、設備貸与収入等があります。

飲食事業におけるフランチャイズ店の店舗における売上は以下のとおりであります。

	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)	
	販売高(千円)	前年同期比(%)
フランチャイズ店舗の売上	6,216,874	31.6

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。